

会 議 録

会 議 の 名 称	第2回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会
開 催 日 時	令和3年4月21日(水) (午前・午後) 2時00分 開会 (午前・午後) 5時00分 閉会
開 催 場 所	男女共生センターローズ WAM 501・502 号室
議 長	山本 博史 氏 (追手門学院大学 地域創造学部 地域創造学科 教授)
出 席 者	【評価委員】 山本博史氏（学識経験者）、百瀬真由美氏（NPO関係者）、高田和子氏（地域活動関係者）、板倉幸司氏（公募市民） (4 人) 【事務局】 小西市民協働推進課長、山本市民協働推進課市民活動係長、松井市民協働推進課職員 (3 人) 【担当課】 スポーツ振興課、政策企画課、子育て支援課、社会教育振興課、北部整備推進課、環境政策課、長寿介護課、こども政策課 (8 課)
開 催 形 態	公開（傍聴者0人）
議 題（案 件）	(1) 概要説明および会議の公開・非公開の決定 (2) 提案者によるプレゼンテーション及び質疑応答
配 布 資 料	・第2回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会次第 ・令和3年度 チャレンジいばらき補助金申請事業一覧 ・応募関係書類（個人情報を含むため省略）

議 事 の 経 過	
発言者	議 題（案 件） ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局 山本委員長	開会及びあいさつ、本日の会議の概要説明 公開・非公開の決定について（すべて公開） ----- プレゼンテーション開始 -----
団体	【スポーツ推進事業】 東日本大震災と大阪北部地震の被災地から元気を発信！親善野球 がんばろう！つばさネットワーク
担当課	【担当課 意見】 【質疑応答】 ・ コロナ禍だが、相手方の学校は大丈夫か？ ⇒話し合いの上で判断しようと考えている。 ・ 生徒の感想を翌年度以降に反映させる仕組みがあれば ⇒感想文を、一部校内サイトの掲示板でアップしている。 ・ 中止になった場合の出費はどれくらいか ⇒一昨年は 123,392 円の出費であった。
団体	【スポーツ推進事業】 健康寿命の延伸を目的とする健康サポート 特定非営利活動法人ボランティアネットコル
担当課	【担当課 意見】 【質疑応答】 ・ クリーニング代とは ⇒ピラティスの際にブランケットを使用するため、そのクリーニング代。 ・ 普段の参加人数について ⇒コロナ禍でなければ 1 回あたり 20 人参加。 ・ アピスバークに呼ぶだけでなく、高齢者施設に行くなどするのもよいのでは ⇒過去に違う場所で勉強会を行ったことはあるが、今後また新しい場所での開催も考えたい。
団体	【自由テーマ型事業】 大学生とともに“まちづくり”と“コミュニティ”を考える会 いばらき部

担当課	【担当課 意見】 【質疑応答】 ・家賃は無料なのか？ ⇒8月までは家賃、管理費共に無料で借りられる予定。収益事業を行うのであれば管理費を負担してほしいと言われている。 ・ゲストは具体的に誰を呼びたいと考えているのか ⇒学生のニーズに合わせるが、コミュニティづくりを行なっている人を中心にしたと考えている。
団体	【自由テーマ型事業】 子育て相談・楽しく遊ぼう！ 一般社団法人子育てサポート・えん
担当課	【担当課 意見】 【質疑応答】 ・去年はどんな感じだったか？ ⇒ハロウィンの親子カーニバルは10組×4回。今年は合計300人を予定している。 ・連携して行う団体について ⇒英語教育をしながら学童保育をしている、自主運営の団体。 ・去年との違い ⇒自団体の紹介、英語教育も力を入れていきたいと考えている。
団体	【自由テーマ型事業】 茨木市内在住親子へ育児に関する相談の場を提供 トイキッズ
担当課	【担当課 意見】 【質疑応答】 ・基本的には予約制なのか？ ⇒その通りである。(事業実施日に保育士をずっと拘束するわけではなく)予約が入った時点で依頼する予定。 ・チラシの配布部数 ⇒500～1000部を予定している。 ・基本ラインとのことだが、電話も可能にするとよいのでは？ ⇒対応可能である。チラシへの掲載も検討したい。

団体	【自由テーマ型事業】 ロケット作って夢を飛ばそう！事業 いばらき夢ロケットプロジェクト
担当課	【担当課 意見】 【質疑応答】 ・雨天中止となるのか ⇒強い風を伴わない、風速 5 メートルまでの普通の雨であればレインコートを着て実施予定。 ・ロケットはどれくらい上がるものなのか ⇒35 メートルほどの高さまで上がる
団体	【自由テーマ型事業】 収穫祭&交流事業 上音羽農業体験交流会
担当課	【担当課 意見】 【質疑応答】 ・費用対効果について(消耗品費がかなりかかっているが、参加者は 50 名ほどなのか?) ⇒消耗品は、アライグマ対策にかなりの消耗品費がかかる。参加者数に関してはコロナ禍でもあるので、状況も踏まえて考えたい。 ・子どもに限らず幅広い世代に受ける事業だと思うので、見せ方、広報を工夫するとよいと思う
団体	【自由テーマ型事業】 茨木市の「街中 野鳥図鑑」 人を自然に近づける川いい会
担当課	【担当課 意見】 【質疑応答】 ・製本した 1000 部はどのように配布するのか ⇒環境政策課窓口、公共施設、安威川ダム事務所への設置を予定。 ・ネットへの掲載について ⇒お散歩している人の年代を考えると冊子の形の方が良いと思っているが、冊子に

	加えてデジタル版の掲載も検討したい。
団体	【自由テーマ型事業】 人生カフェ～輝く人生のレシピ集～ 特定非営利活動法人 素材探検隊
担当課	【担当課 意見】 【質疑応答】 ・主な参加者は男性か？ ⇒シニア全般をイメージしている。 ・意見交換の時間も取られるとよいと思う。 ⇒ワークショップ的な展開で、30分程度座談会を含まうと考えている。 ・定員は。 ⇒各回15名を予定。
団体	【自由テーマ型事業】 特定非営利活動法人 わんだーらんど コロナ禍だからこそ、こどもが安心して過ごせる第3の居場所づくり事業
担当課	【担当課 意見】 【質疑応答】 ・3月までの実績は。 ⇒こども2名と2家族が参加している。 今年度は10～20家族、1回あたり6名の参加を目指したい。 ・子どもが移動するにあたっての保険等はかけているのか ⇒移動にあたっての保険はかけていない。学区外の子どもは1人では来ないように呼びかけている。(保護者もしくは別の団体が連れてくることを想定) ・ネット経由で子どもが相手をしてもらえる仕組みがあっても良いと思う。
山本委員長	他に意見はないか。以上で報告を終了する。事務局から連絡事項はないか。
事務局	次回は、4月23日、午後2時から、ローズWAM404・405号室で開催予定。
山本委員長	以上で、第2回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会は閉会とする。